

校訓 「誠実・勤勉・勇氣」

学校教育目標 「自らの可能性をひらき 共によりよく生きる子」

元城小の特色

- 本年度で創立144年の幕を閉じ、閉校。
- 平成29年4月に小中一貫校開校。
- 小規模特認校…広い学区
- 市民協働によるキャリア教育

児童の実態

- 人懐こく、よくあいさつができる。
- 優しく、思いやりのある子が多い。
- 目標に向かって前向きに取り組む。
- 最後までやりぬく力がやや弱い。

他を思

いやる子

進んできたえる子

責任を持ってやりぬく子

自ら学び続ける子

重点 目標

学校経営理念 「教育は信頼と人なり」

— 子供・保護者・地域、他校の職員や来校者に信頼される学校を目指す —

学校経営の重点 「浜松一 子供も職員も楽しく学ぶ学校」

- ①「分かる授業、楽しい授業」…「思考し、創り出す」
 - ・意欲的に子供が学び、表現力を高める授業研究…単元を貫く課題、発問の工夫、振り返りの場の工夫、かかわり合い（言語活動）の系統表の活用
 - ・基礎基本の定着…相手を意識した話し方、聞き方 学習習慣の確立
 - ・暗誦検定の充実
- ②未来への夢を持ち、自分らしさを発揮するためのキャリア教育の推進
 - …「自ら決め、実践する」「共に生み出す」
 - ・元城キッズチャレンジビジネスの継続・充実
 - ・市民協働による地域、外部の講師を招いての活動、係活動や委員会活動の充実
- ③子供の心と体を鍛えるため、集団宿泊的行事や体育的・文化的行事の充実を図る
- ④いじめ・不登校の根絶と生活指導の充実…問題行動、発達支援教育等への組織的対応
- ⑤若手とベテラン、小中の教職員同士など、それぞれの良さを出し合って組織力を高めるとともに、職員間の共通理解を図る。
- ⑥本年度、閉校にむけ、伝統と歴史の元城小への誇りと感謝の気持ちを持って取り組む。
 - …「時を守り、場を清め、礼を尽くす」
- ⑦浜松中部学園開校に向け、9年間の育ちと学びをつなぐ準備を進める。

小中一貫教育の推進

家庭・地域との連携